

荒谷俊治追悼
町田フィルハーモニー合唱団
第19回演奏会

高田三郎

ヴェルディ

心の四季
レクイエム

指揮

辻 秀幸

ソプラノ 田崎尚美

メゾ・ソプラノ 中島郁子

テノール 宮里直樹

バリトン 黒田 博

ピアノ 川井敬子

管弦楽 町田フィルハーモニー交響楽団

合唱 町田フィルハーモニー合唱団

2020年 7月12日(日)

12:50開場 / 13:30開演

ミュージア川崎シンフォニーホール

入場料：S席4000円 A席3000円 B席2000円

チケット問い合わせ：北原 090-6521-6273 e-mail: mpc@1995mpc.com

主催：町田フィルハーモニー合唱団 <https://www.1995mpc.com/>



チケットご予約はこちらから

高田三郎 心の四季 & ヴェルディ レクイエム

高田三郎が吉野弘の詩に作曲した合唱組曲「心の四季」は、「水のいのち」に並ぶ高田三郎の代表作で、女声合唱、男声合唱にも編曲され、広く愛唱されています。「風が」「みずすまし」「流れ」「山が」「愛そして風」「雪の日に」「真昼の星」の7曲から成り、心の動きを繊細に描き出します。この曲には管弦楽版は存在しないので、原曲通りピアノ伴奏で演奏します。

ヴェルディのレクイエムでは打って変わって大編成管弦楽と4人のソリストと共に絢爛豪華な世界を繰り広げます。モーツァルト、フォーレの曲と共に三大レクイエムとも呼ばれることもあります。他の2曲とは全く違ってオペラ風な要素を含み、それがユニークな魅力を発散するのです。特に劇的な迫力に富んで印象的な「Dies irae」は、TVドラマや映画の音楽として利用されることさえあります。



荒谷俊治



辻 秀幸
(指揮)



田崎尚美
(ソプラノ)



中島郁子
(メゾソプラノ)



宮里直樹
(テノール)



黒田 博
(バリトン)



川井敬子
(ピアノ)

故 荒谷 俊治 (音楽監督)

1930年生まれ。1953年九州大学法学部卒業、1955年同文学部卒業。指揮を石丸寛、作曲を高田三郎の各氏に師事。1959年東京放送合唱団を指揮してデビュー。以来、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団をはじめとする各オーケストラ、合唱団を指揮して活躍。1969年文化庁派遣在外芸術研修員としてアメリカに留学、ジョージセルに師事。2002年度東京都文化功労者表彰を受ける。2003年2月～2012年3月、日本指揮者協会会長を務め、現在は顧問。2004年11月、地域文化功労者文部科学大臣表彰を受ける。2018年5月に町田市名誉市民顕彰を受ける。町田フィルハーモニー合唱団では1995年の創立以来、音楽監督である。2020年1月1日、惜しまれつつ急逝。享年89。

辻 秀幸 (常任指揮者)

東京藝術大学声楽科及び同大学院独唱科前期修士課程修了。イタリアミラノ中心に遊学。国内外でユニークなコンサート活動を展開し、特に宗教音楽の歌唱、指揮には定評がある。現在指導するアマチュア合唱団は15団体に及び、合唱講習会講師、各種合唱コンクール審査員も精力的に熟す。日本合唱指揮者協会副理事長、東京都合唱連盟副理事長、(社)Harmony for JAPAN理事、洗足学園音楽大学講師、東京藝術大学講師、町田フィルハーモニー合唱団では2017年より常任指揮者。

町田フィルハーモニー交響楽団(MPSO)

1975年1月、町田市民を中心に近在から音楽愛好家が集まり、「町田市民管弦楽団」が発足。同年5月から指揮者：荒谷俊治氏の指導を受け、同年10月に第1回定期演奏会を開催。1977年9月、一層の発展を目指して「町田フィルハーモニー交響楽団」と改称して現在に至る。町田フィルのモットーは「すばらしいアマチュアオーケストラを目指し、音楽を通じて相互の親睦研鑽を深め、あわせて地域音楽文化の発展向上に努めること」である。荒谷俊治氏の薫陶を受けながら、年2回の定期演奏会、1995年まで12年間続いたつくし野駅前の野外オペラコンサート、年末恒例となっていた町田市民ホールでの「第九」<メサイア><くるみ割り人形>公演など、地元で根ざしたオーケストラ活動を展開してきた。町田フィルハーモニー合唱団とは2019年8月のモーツァルト「ヴェスプレ」K.339、ブルックナー「ミサ曲第3番」に続いての共演となる。

町田フィルハーモニー合唱団(MPC)

1995年5月、町田フィルハーモニー交響楽団創立20周年記念演奏会で、マーラーの交響曲第2番「復活」が演奏された。その際、公募に応じて集まった人々により結成された合唱団が当団の母体である。この演奏会の指揮者であった荒谷俊治氏を音楽監督に迎え、同年6月にオーケストラとの共演を目指す合唱団として新たなスタートを切って、1996年9月、旗揚げ公演としてフォーレの「レクイエム」の演奏を行ったのを皮切りに、意欲的に大曲を取り上げてきた。荒谷音楽監督に加えて常任指揮者辻秀幸氏、合唱指揮者香西克華氏、ボイストレーナーとして久住庄一郎氏、澤江衣里氏、藤井大輔氏、米島美穂子氏など経験豊かな声楽家にご指導を頂いており、この恵まれた環境の中、町田市および周辺の地域から集まった約90人の団員は、毎週土曜日または日曜日の練習に情熱を燃やして取り組んでいる。2020年で創立25周年を迎える。



団員募集中 私たちと一緒に歌いませんか？

次回演奏会 2021年 夏に演奏予定。
日時会場：未定 指揮：辻 秀幸 管弦楽：未定



ミュージザ川崎シンフォニーホールへのアクセス

●JR川崎駅からは中央北改札、中央南改札をご利用ください。

